



## 参加者は「20回大会で20位以内」 参加者とスタッフがー丸に

「第20回記念静岡県市町対抗駅伝競走大会」に向け、第1回御前崎市駅伝練習会が6月5日、浜岡総合運動場で開催されました。参加者は小学4年生以上の市内在住・在勤者や市内出身の約70人。11月30日の大会に向けて練習がスタートしました。今年は参加者の体力レベルに合わせた練習を計画。トップレベルの選手と参加者全体のレベルアップを両立することで、候補選手の底辺拡大を目指します。



## 森 いつまでもお元気に 徹英さんの100歳祝う

5月28日に100歳の誕生日を迎えた森徹英さん（佐倉三区）を5月31日、柳澤市長が訪ね、祝い状や花束を贈り長寿を祝いました。龍泉寺の住職を長年にわたり務めた徹英さん。旅行やドライブが大好きで3月には一人で京都へ日帰り旅行も楽しんだそうです。徹英さんは「趣味を楽しむことが大切。これからも好きなことを続けたい」と笑顔で話しました。

## 大 これまでとこれからの自分 大切な人へ思いを伝える

市地域包括支援センターと御前崎市地域医療を育む会の共催で「未来ノート講習会」を6月15日、研修センターで開催し、市民ら約60人が参加しました。未来ノートは、これまでの人生を振り返り、今後どのような人生をおくっていきたいかという願いや希望を書き記すもの。参加者らは「わたしについて」と題し、思い出や健康状態など現在の自分自身と向き合いノートに記しました。



## 海 御前崎の海を連携して守る 難事故の救助力を強化

市消防本部と（一社）御前崎スマイルプロジェクト（石原智央理事長）が5月30日、消防本部で災害時の協力体制に関する調印式を開きました。本市は海に囲まれ、漁業やマリンスポーツが盛んであるため水難事故の発生が危惧されます。今回の調印で両者が連携のとれた救助をしやすくなり、それぞれが保有する水上バイクに乗れるようになったことで、迅速に事故現場へ到着できるようになりました。